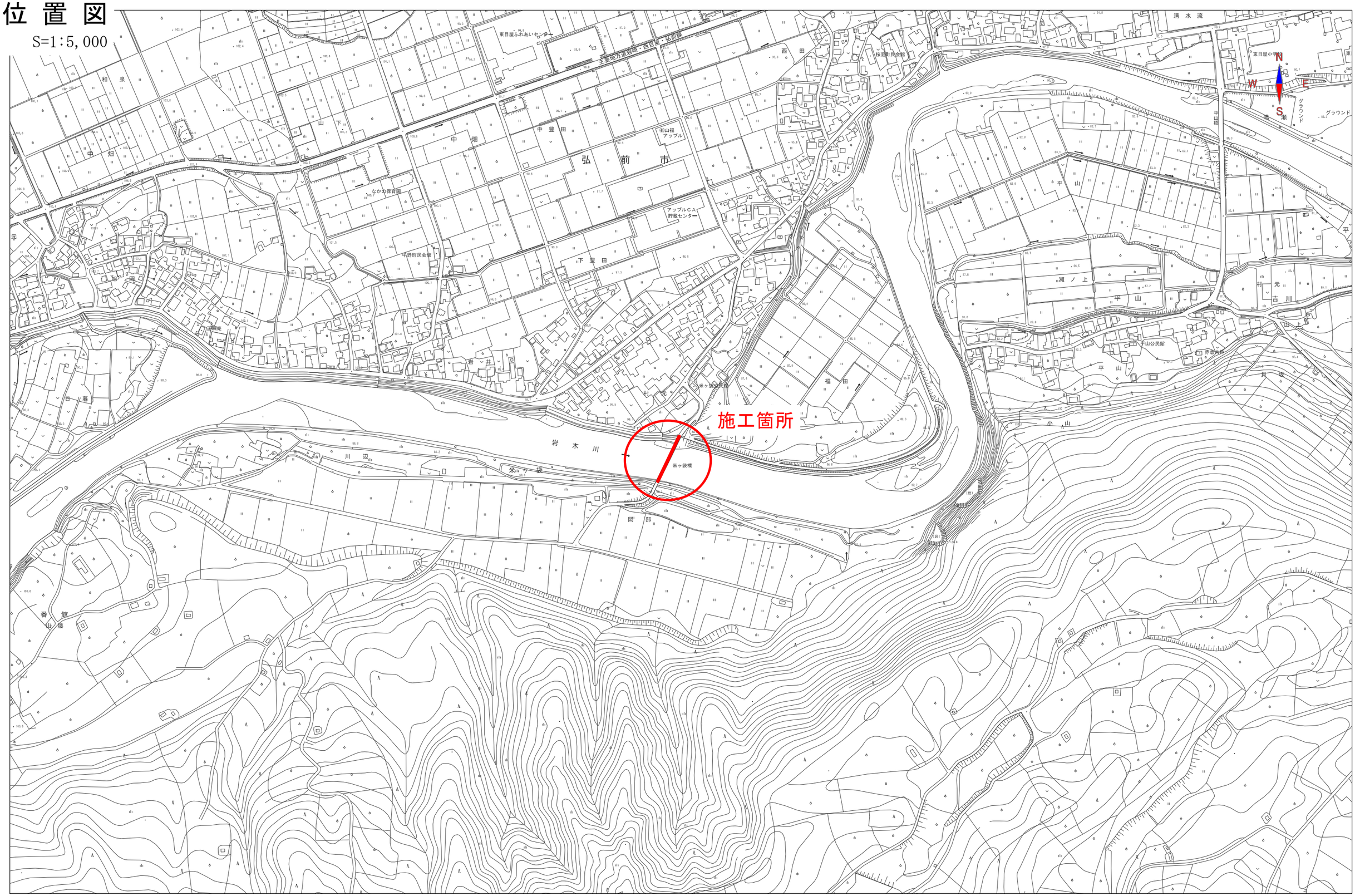
位 置 図

S=1:5,000



1/5000

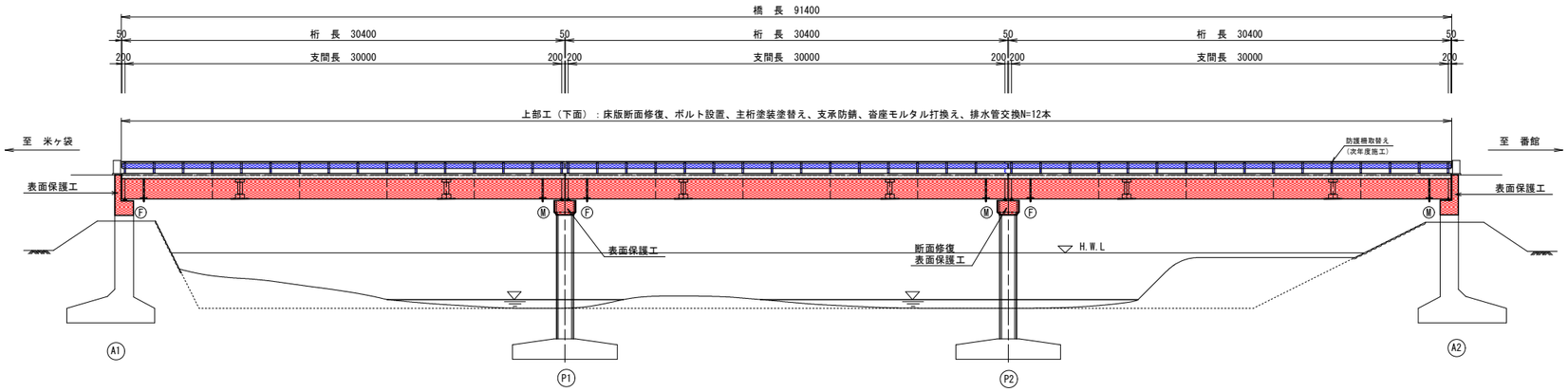
0 100 1000m

年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	橋梁補修一般図
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　1

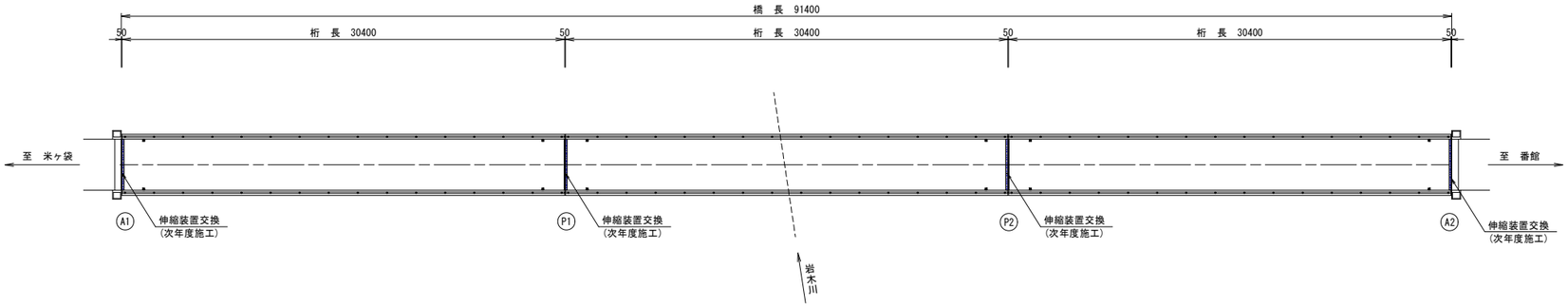
弘前市建設部建設政策課

橋　梁　補　修　一　般　図

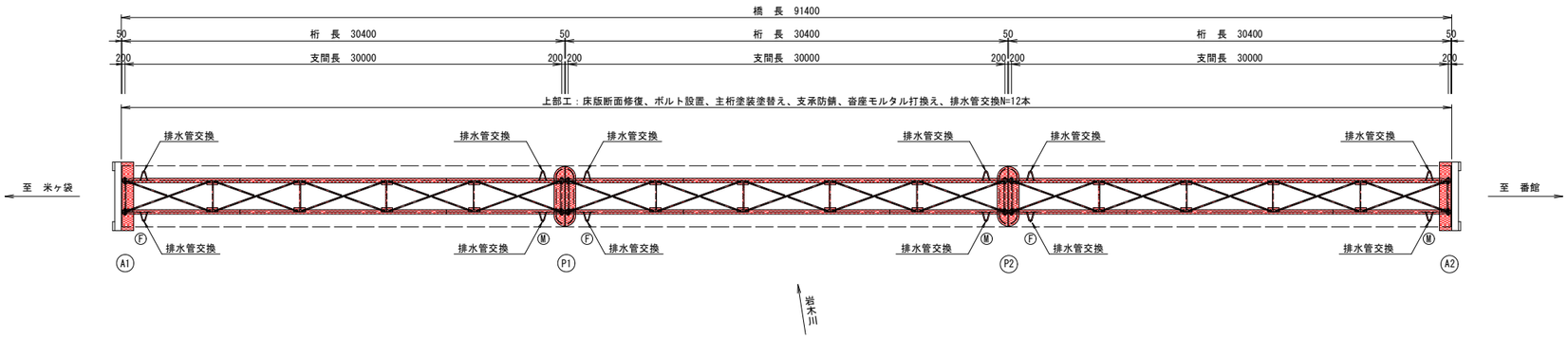
側　面　図 S=1:200



平面図(橋面) S=1:200



平面図(桁下) S=1:200



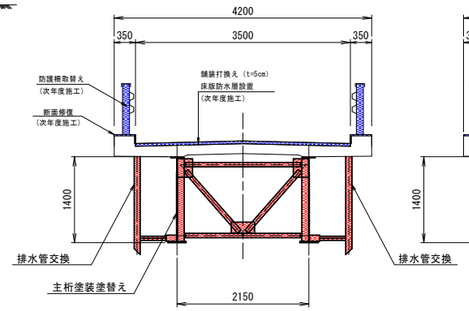
凡　例	
	今　回
	次 年 度

既設橋諸元

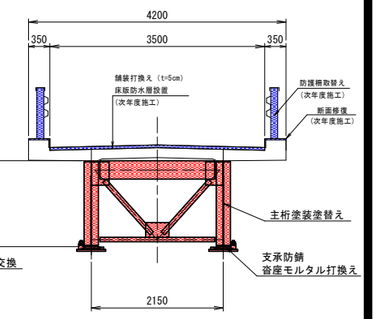
路 線 名		米ヶ袋線
道路種別		市道
橋 梁 名		米ヶ袋橋
竣 工 年		昭和48年10月
上部工	橋　格	二等橋
	形　式	3径間単純鋼合成H桁橋
	橋　長	91.400m
	桁　長	30.400m×3
	支 間 長	30.000m×3
	幅　員	有効幅員3.500m(全幅員4.200m)
	活 荷 重	TL-14
	雪 荷 重	100kg/m2
	斜　角	90°00′00″
	舗　装	コンクリート舗装 t=50mm
	床　版	RC床版　t=160mm
下部工 形式	橋　台	逆T式橋台
	橋　脚	壁式橋脚
	基 礎 工	橋台・橋脚：直接基礎

上部工断面図 S=1:50

支間中央

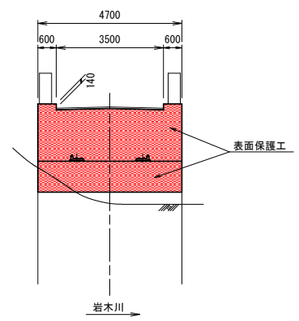


支承部

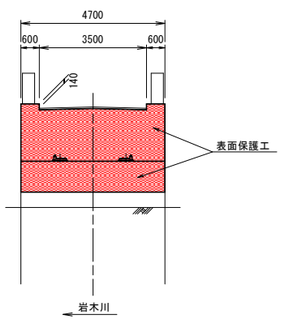


下部工正面図 S=1:100

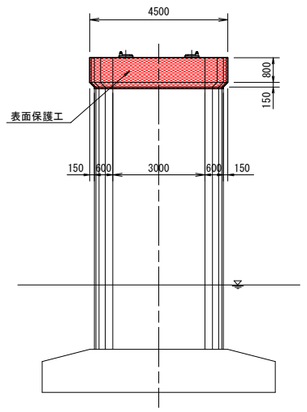
A1橋台



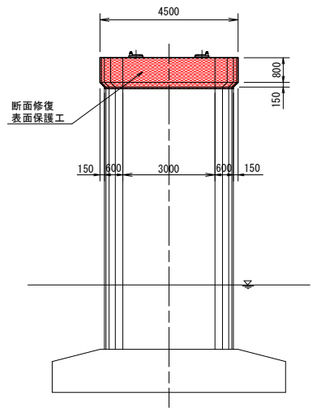
A2橋台



P1橋脚



P2橋脚

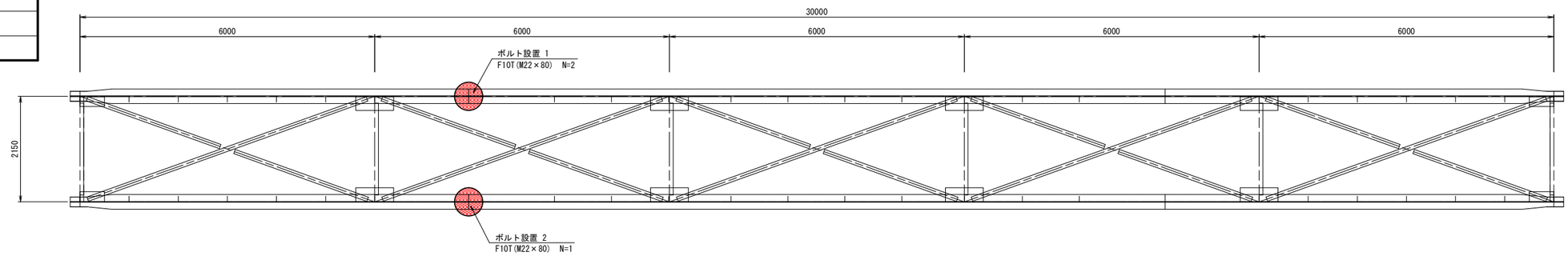


年　　度	平成　　３０　　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　　地内
図面名称	主桁補修図(1)
縮　　尺	図示
図面番号	13　葉　2

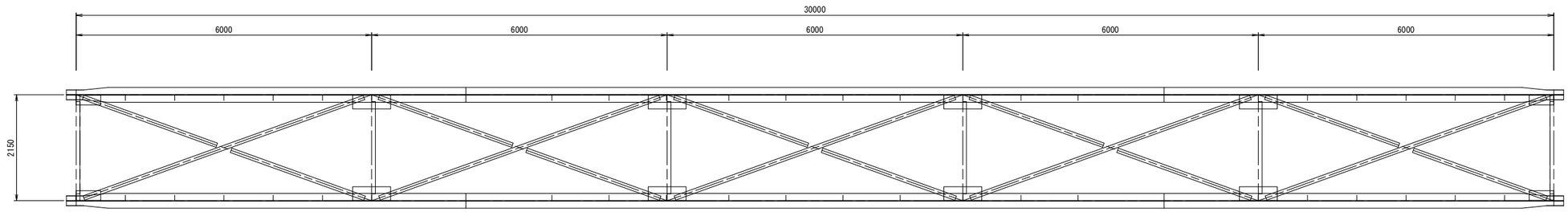
弘前市建設部建設政策課

主　桁　補　修　図(1)

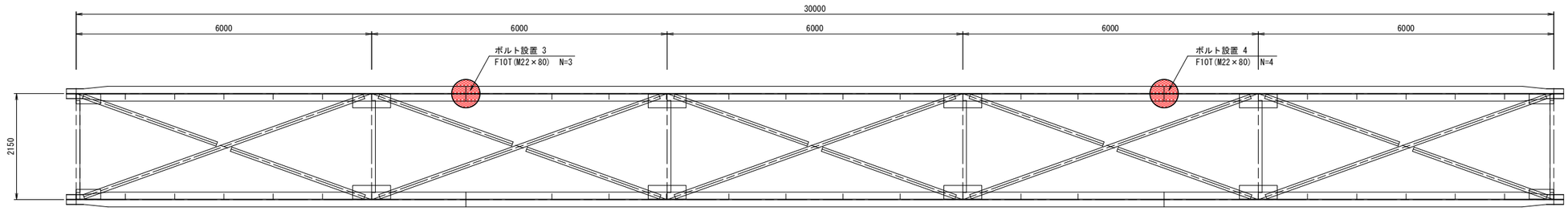
主桁(Span-1)　S=1:50



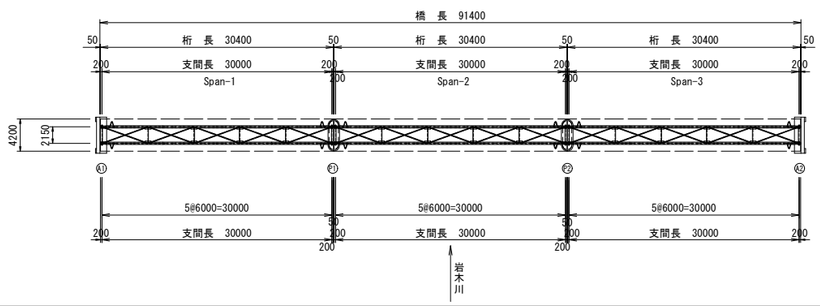
主桁(Span-2)　S=1:50



主桁(Span-3)　S=1:50



主桁配置図　S=1:400



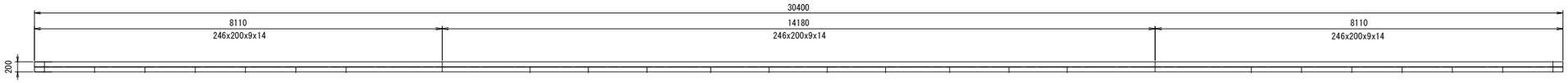
年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	主桁補修図(2)
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　3

弘前市建設部建設政策課

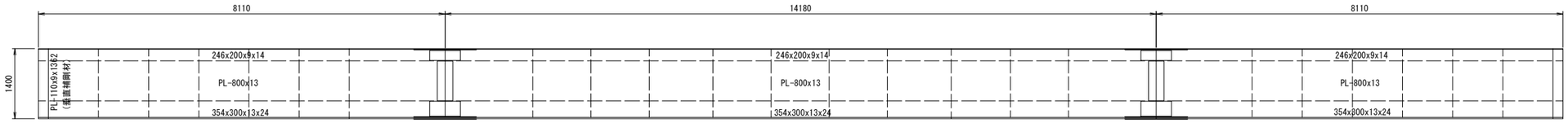
主　桁　補　修　図(2)

主桁(Span-1、2、3) S=1:50

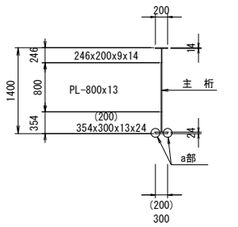
上フランジ



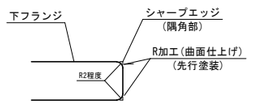
ウェブ



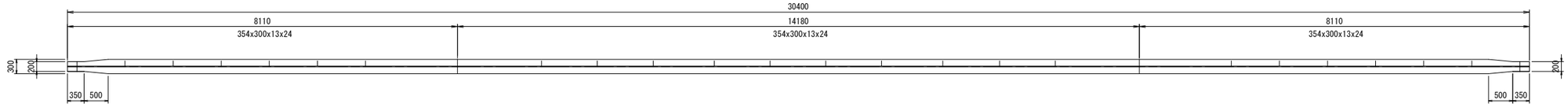
主桁断面図



a部 R加工詳細図

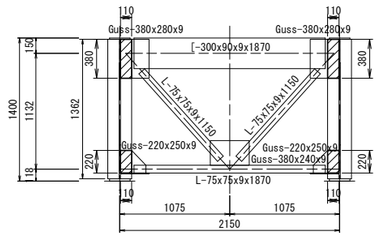


下フランジ

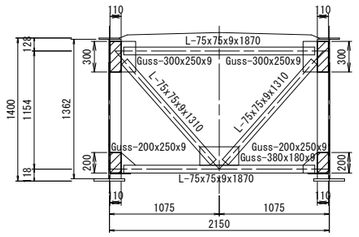


垂直補剛材控除詳細図 S=1:30

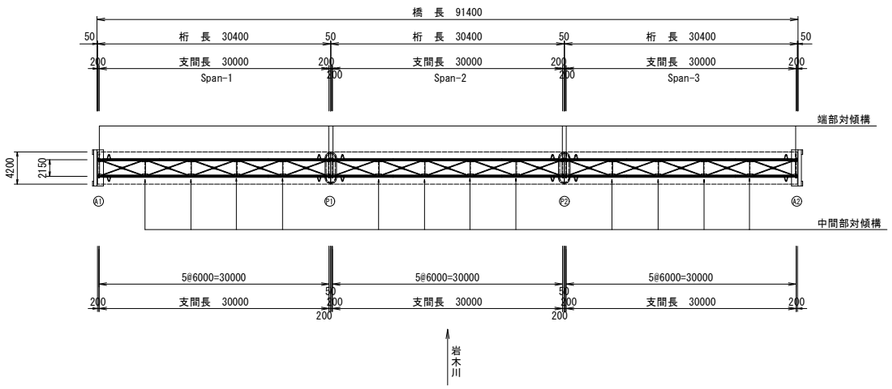
端部対傾構



中間部対傾構



主桁配置図 S=1:400



鋼材塗替え塗装仕様			
塗　装　系	Ｒｃ－Ⅰ塗装系(スプレー※1)		
塗 装 工 程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整工	１種ケレン※3		４時間以内
下　塗　工	有機ジンクリッチペイント	６００	１日～１０日※2
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
中　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	１７０	１日～１０日
上　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	１４０	１日～１０日

※1 原則はｽﾌﾟﾚｰ塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ﾛｰﾗｰに変更もできる。

※2 現場の施工状況に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。

※3 ﾌﾞﾗｽﾄ処理による除せい度は ISO Sa 2 1/2とする。

※4 塗装記録表を表記する。

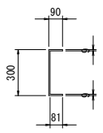
年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	端部対傾構・中間部対傾構補修図
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　4

弘前市建設部建設政策課

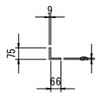
端部対傾構・中間部対傾構補修図

部材断面図 S=1:20

[-300x90x9

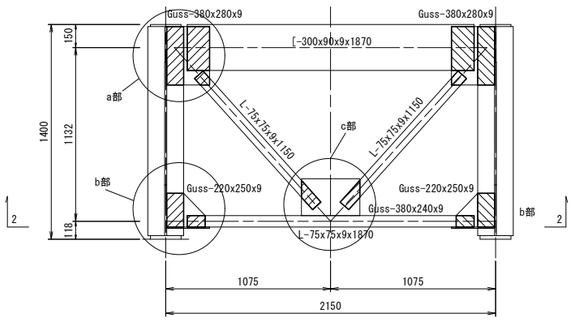


L-75x75x9

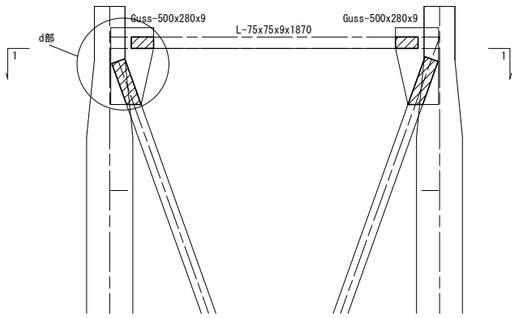


端部対傾構 S=1:20

1－1

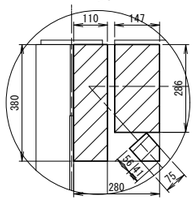


2－2

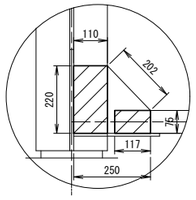


塗装控除部詳細図 S=1:10

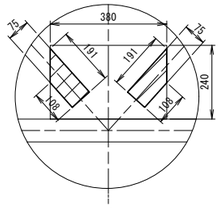
a部



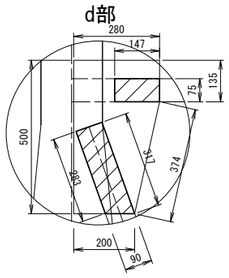
b部



c部



d部

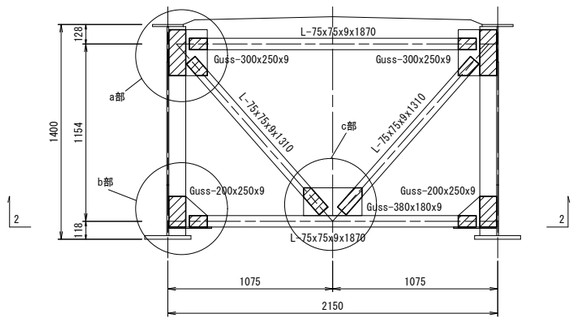


鋼材塗替え塗装仕様			
塗　装　系	Ｒｃ－Ⅰ塗装系(スプレー※1)		
塗 装 工 程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整工	１種ケレン※3		４時間以内
下　塗　工	有機ジンクリッチペイント	６００	１日～１０日※2
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
中　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	１７０	１日～１０日
上　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	１４０	１日～１０日

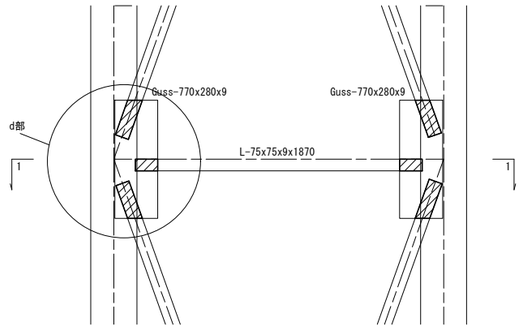
※1 原則はｽﾌﾟﾚｰ塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ﾛｰﾗｰに変更もできる。
※2 現場の施工状況に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3 ﾌﾞﾗｽﾄ処理による除せい度は ISO Sa 2 1/2とする。
※4 塗装記録表を表記する。

中間部対傾構 S=1:20

1－1

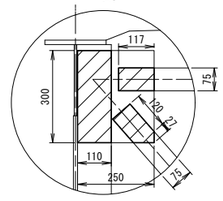


2－2

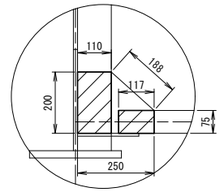


塗装控除部詳細図 S=1:10

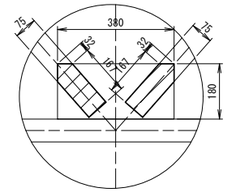
a部



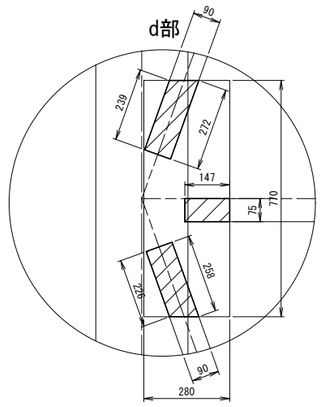
b部



c部



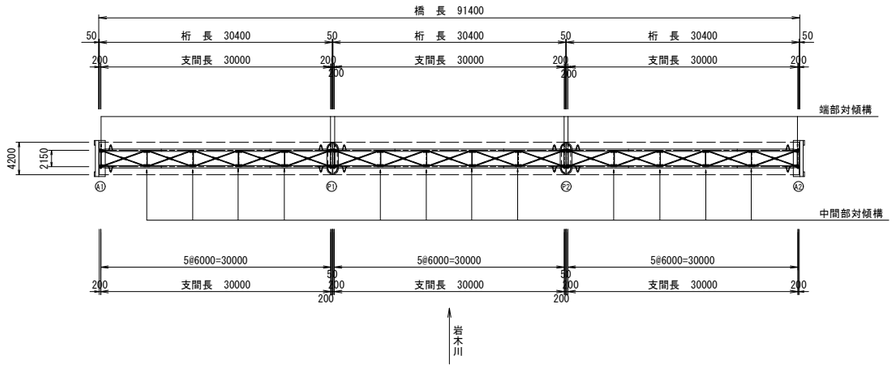
d部



鋼材塗替え塗装仕様			
塗　装　系	Ｒｃ－Ⅰ塗装系(スプレー※1)		
塗 装 工 程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整工	１種ケレン※3		４時間以内
下　塗　工	有機ジンクリッチペイント	６００	１日～１０日※2
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
中　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	１７０	１日～１０日
上　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	１４０	１日～１０日

※1 原則はｽﾌﾟﾚｰ塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ﾛｰﾗｰに変更もできる。
※2 現場の施工状況に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3 ﾌﾞﾗｽﾄ処理による除せい度は ISO Sa 2 1/2とする。
※4 塗装記録表を表記する。

端部対傾構・中間部対傾構配置図 S=1:400

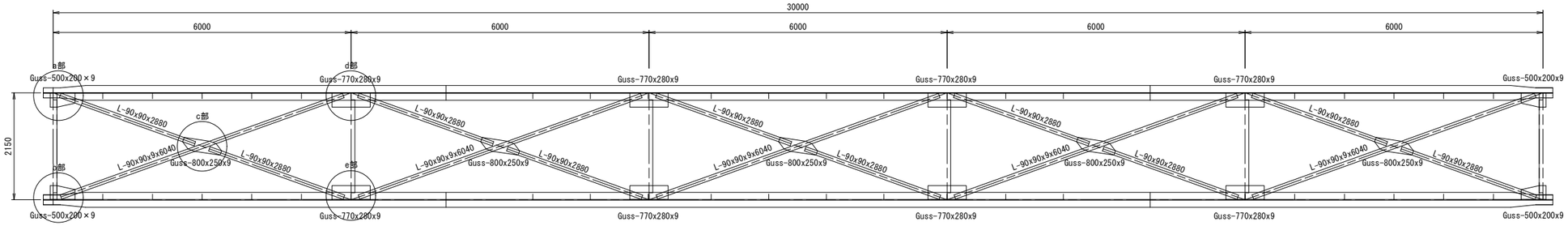


年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	下横構補修図
縮　尺	図示
図面番号	13　葉　5

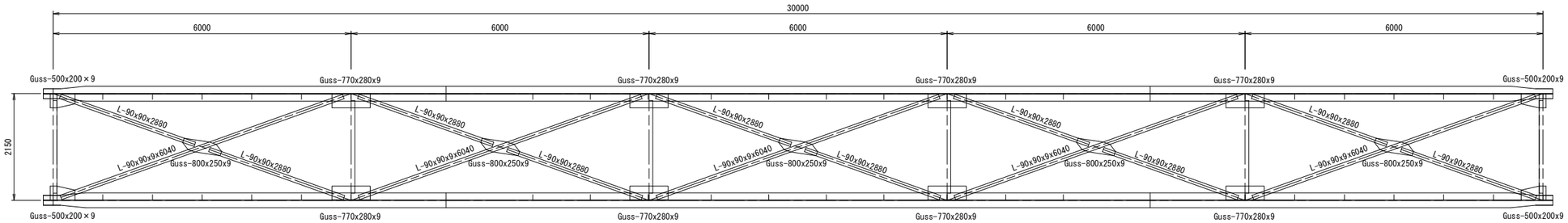
弘前市建設部建設政策課

下 横 構 補 修 図

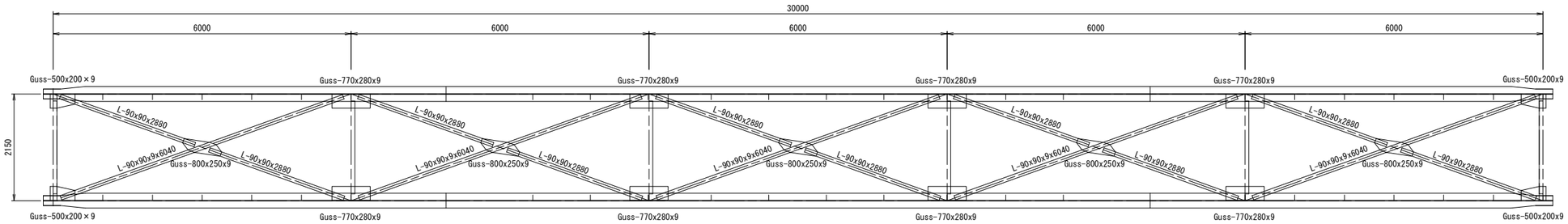
下横構(Span-1)　S=1:50



下横構(Span-2)　S=1:50

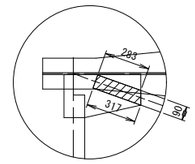


下横構(Span-3)　S=1:50

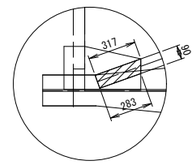


塗装控除部詳細図
S=1:20

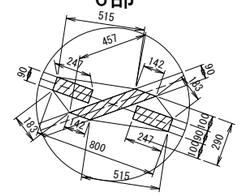
a部



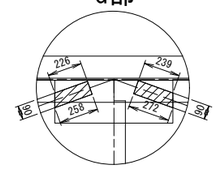
b部



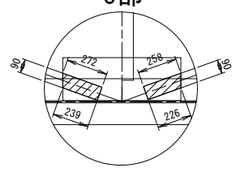
c部



d部

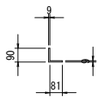


e部

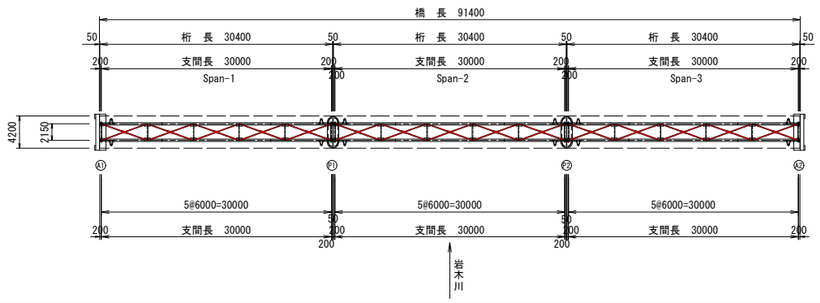


部材断面図　S=1:20

L-90x90x9



下横構配置図　S=1:400



鋼材塗替え塗装仕様			
塗　装　系	Ｒｃ－Ⅰ塗装系(スプレー※1)		
塗 装 工 程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整工	１種ケレン※3		４時間以内
下　塗　工	有機ジンクリッチペイント	６００	１日～１０日※2
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
下　塗　工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	２４０	１日～１０日
中　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料用中塗	１７０	１日～１０日
上　塗　工	弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗	１４０	

※1 原則はｽﾌﾟﾚｰ塗装とするが、発注者との協議の上で、はけ、ﾛｰﾗｰに変更もできる。
※2 現場の施工状況に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。
※3 ﾌﾞﾗｽﾄ処理による除せい度は ISO Sa 2 1/2とする。
※4 塗装記録表を表記する。

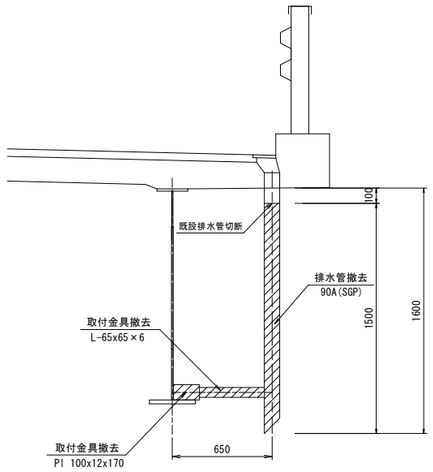
年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	排水装置補修図
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　6

弘前市建設部建設政策課

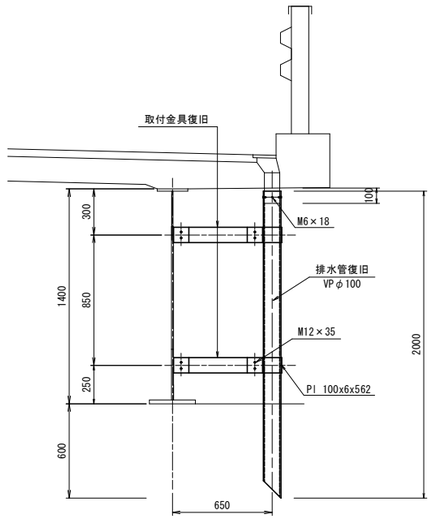
排水装置補修図

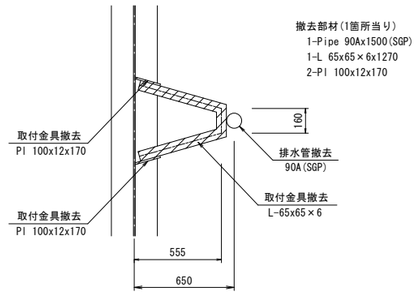
排水管交換詳細図　S=1:20

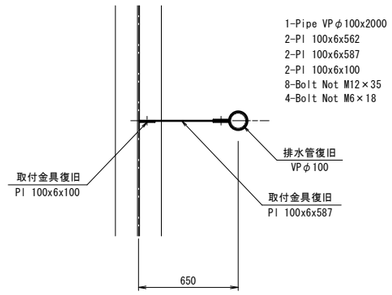
現 況 図



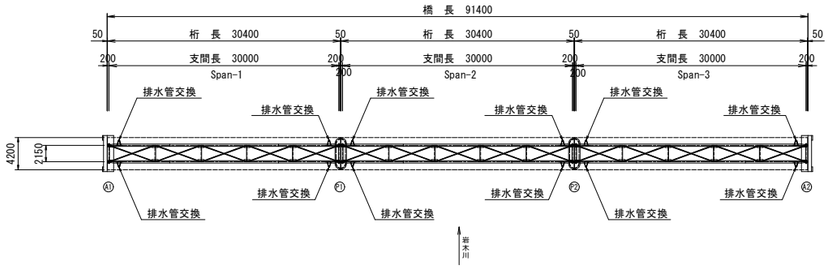
復 旧 図







排水装置配置図　S=1:400



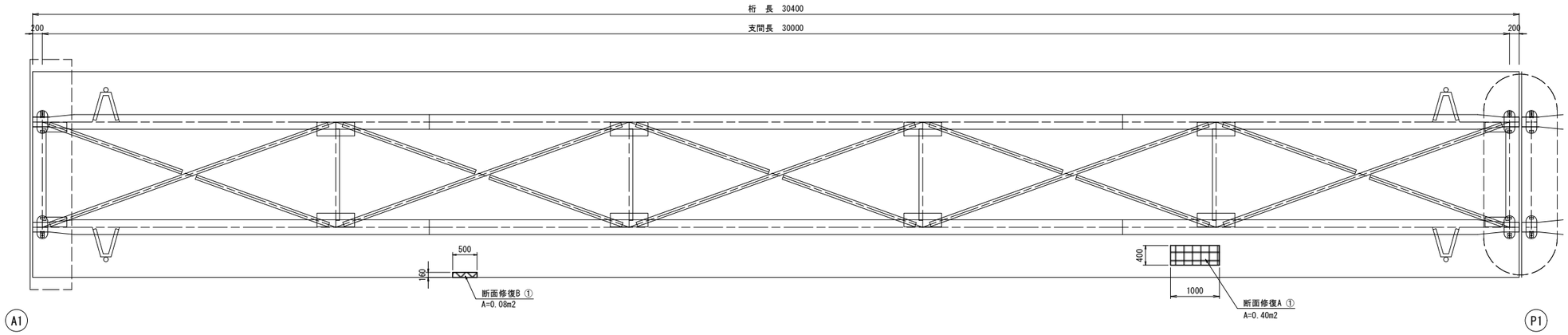
特記事項
1．図中詳細寸法等は、現地検測のうえ決定すること。
2．特記無き鋼材材質はSS400とする。
3．鋼材およびボルト類は溶融亜鉛メッキ処理とする。

床 版 補 修 図

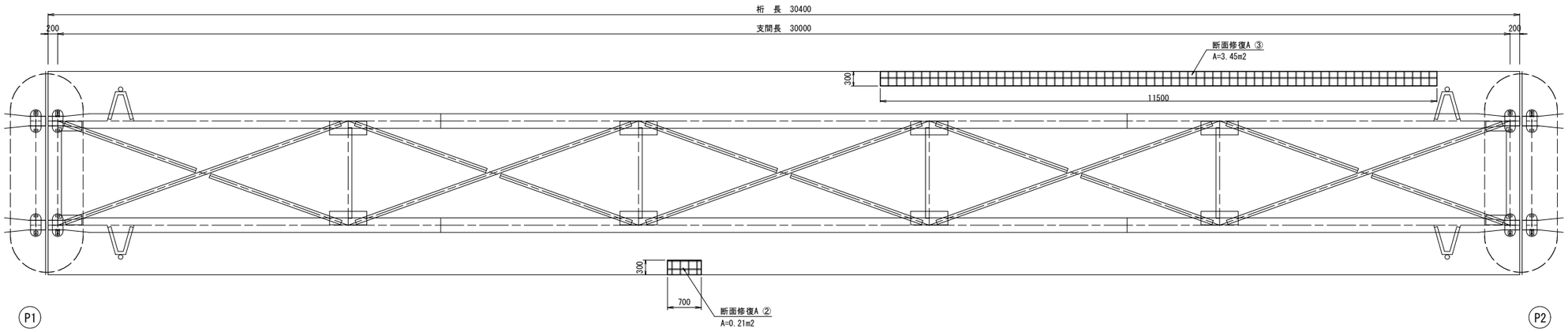
年　　度	平成　　３０　　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　　地内
図面名称	床版補修図
縮　　尺	図　示
図面番号	13　葉　7

弘前市建設部建設政策課

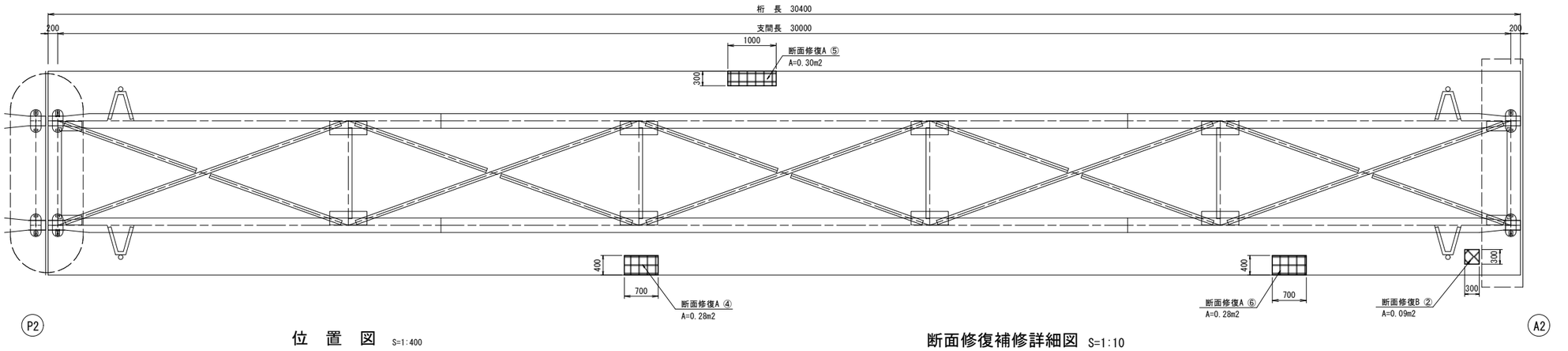
平面図（床版下面・Span-1） S=1:50



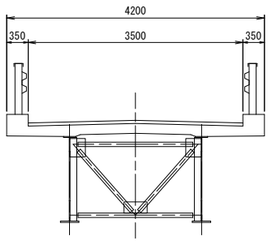
平面図（床版下面・Span-2） S=1:50



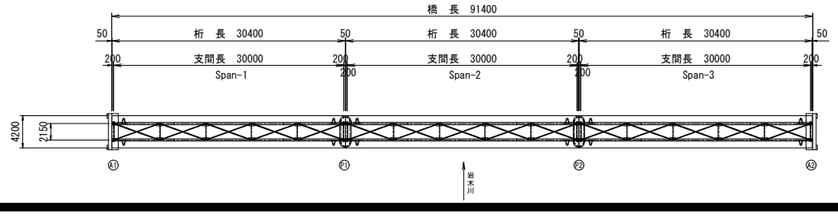
平面図（床版下面・Span-3） S=1:50



断　面　図 S=1:50

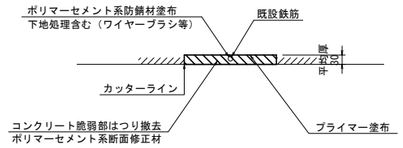


位　置　図 S=1:400

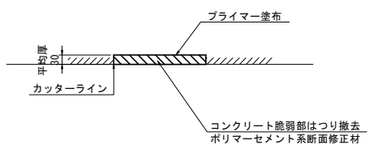


断面修復補修詳細図 S=1:10

断面修復A（鉄筋露出部）



断面修復B（うき・剥離部）



：断面修復工A（鉄筋露出部）

：断面修復工B（うき・剥離部）

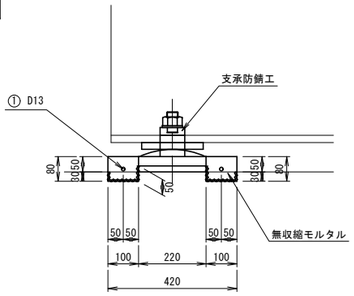
年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	支承補修図
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　8

弘前市建設部建設政策課

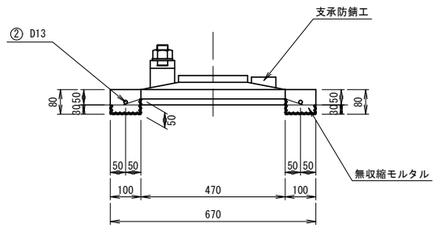
支 承 補 修 図

詳 細 図　S=1:10

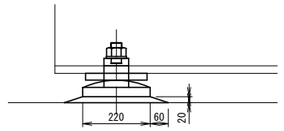
側面図



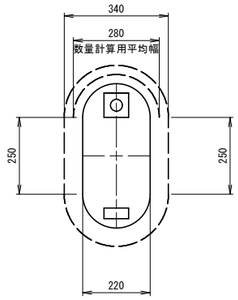
正面図



現況側面図



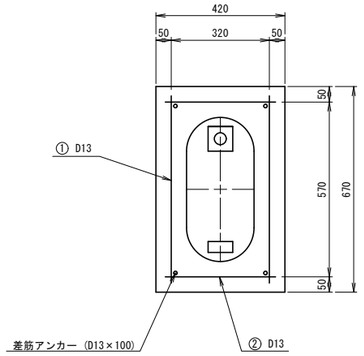
現況平面図



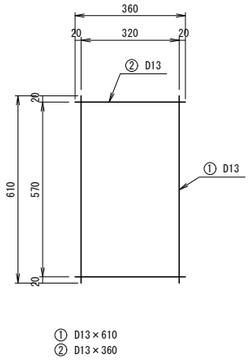
支承防錆工施工フロー

現地調査
↓
足場架設
↓
沓座・支承部清掃
↓
潤滑性防錆剤注入　（二硫化モリブデン溶液）
↓
ブラスト処理
↓
金属溶射　（最低皮膜厚　100μ）
↓
樹脂塗装　（エポキシ系浸透性保護材）
↓
足場撤去
↓
後片付け

平面図



補強鉄筋詳細図



支承防錆工集計表

位置	タイプ		基数
A1	支承板支承	150t以下	2
P1	支承板支承	150t以下	4
P2	支承板支承	150t以下	4
A2	支承板支承	150t以下	2
合計			12

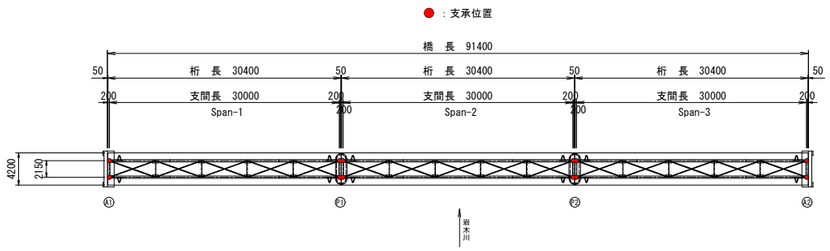
鉄　筋　表

（1箇所当たり）

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当りの重量	重量	摘要
①	D13	610	2	0.995	0.61	1.2	――
②	D13	360	2	0.995	0.36	0.7	――
					D13　(SD345)　2kg		
					差筋ｱﾝｶｰ　(D13)　4本		

※詳細形状は、現地計測の上決定すること。

位　置　図　S=1:400



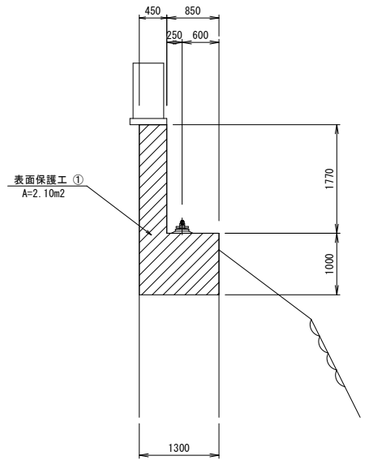
年　　度	平成　　３０　　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　　地内
図面名称	下部工補修図(1)
縮　　尺	図　示
図面番号	13　葉　9

弘前市建設部建設政策課

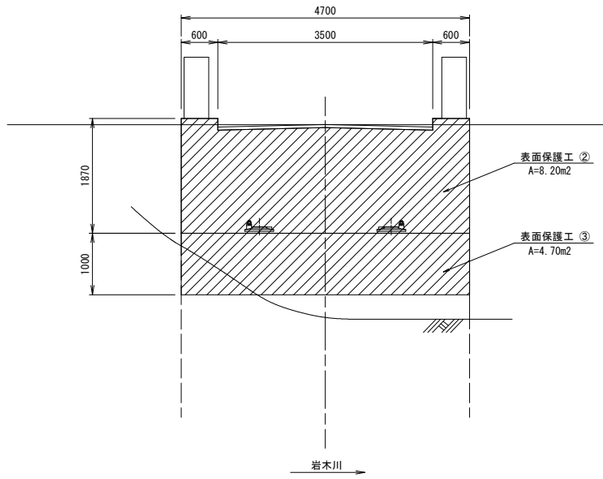
下 部 工 補 修 図 (1)　S=1:50

A1橋台

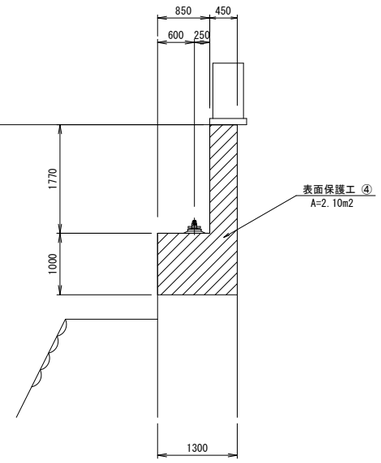
上流側断面図



正 面 図



下流側断面図



：表面保護工

平 面 図

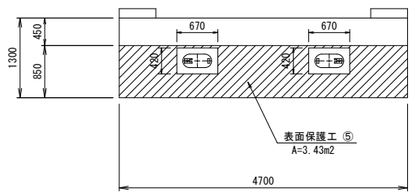
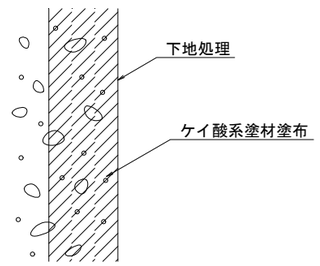


表 面 保 護 工 仕 様



特記事項

1．図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

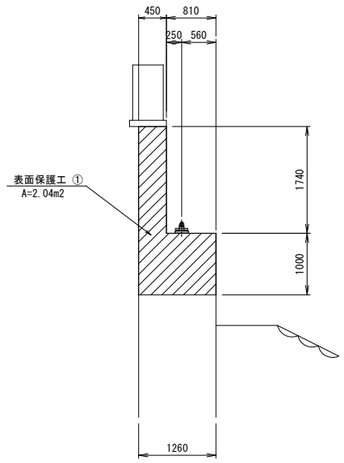
年　　度	平成　　３０　　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　　地内
図面名称	下部工補修図(2)
縮　　尺	図　示
図面番号	13　葉　10

弘前市建設部建設政策課

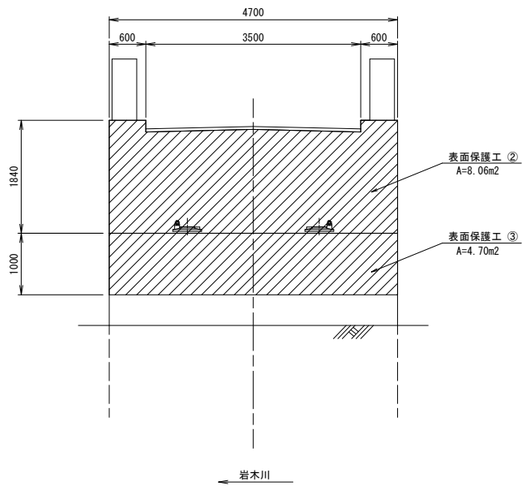
下 部 工 補 修 図 (2)　S=1:50

A2橋台

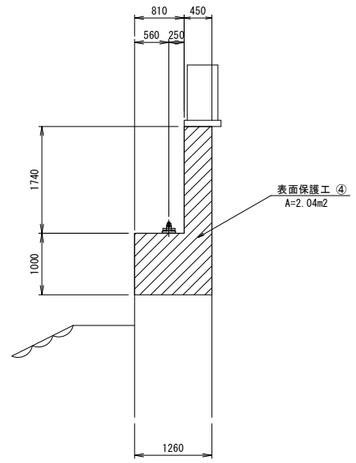
下流側断面図



正 面 図



上流側断面図



：表面保護工

平 面 図

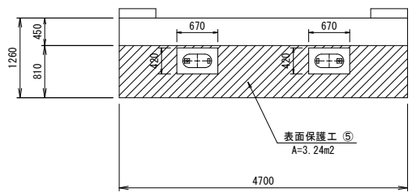
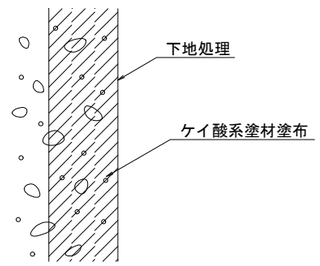


表 面 保 護 工 仕 様



特記事項

1．図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

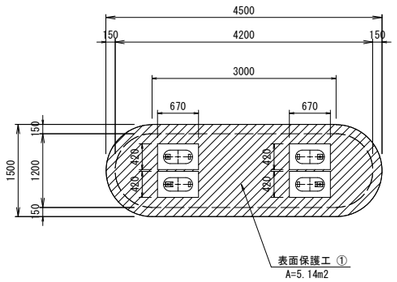
年　　度	平成　　３０　　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　　地内
図面名称	下部工補修図(3)
縮　　尺	図　示
図面番号	13　葉　11

弘前市建設部建設政策課

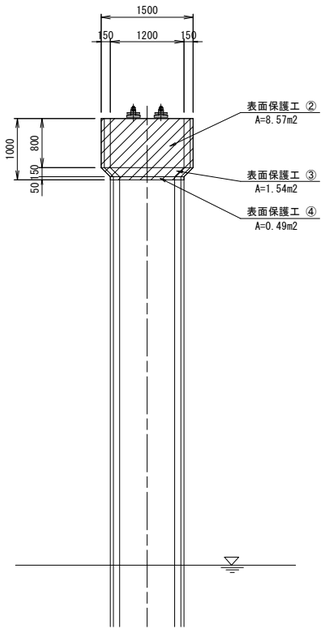
下 部 工 補 修 図 (3)　S=1:50

P1橋脚

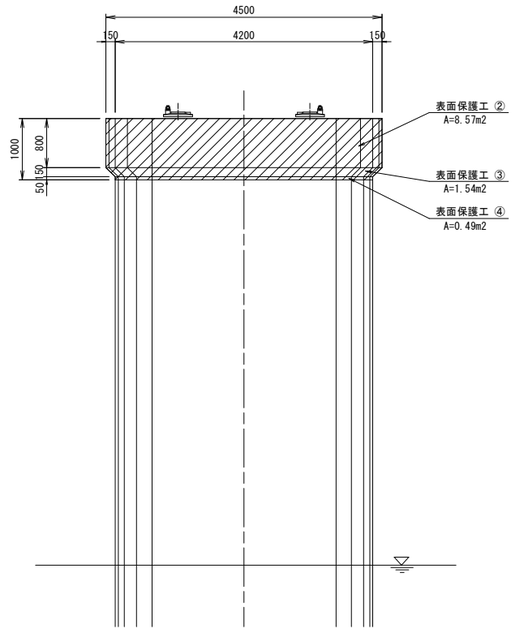
平面図



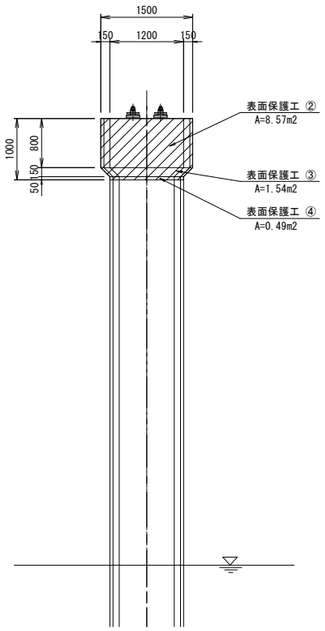
上流側断面図



A1側正面図



下流側断面図



A2側正面図

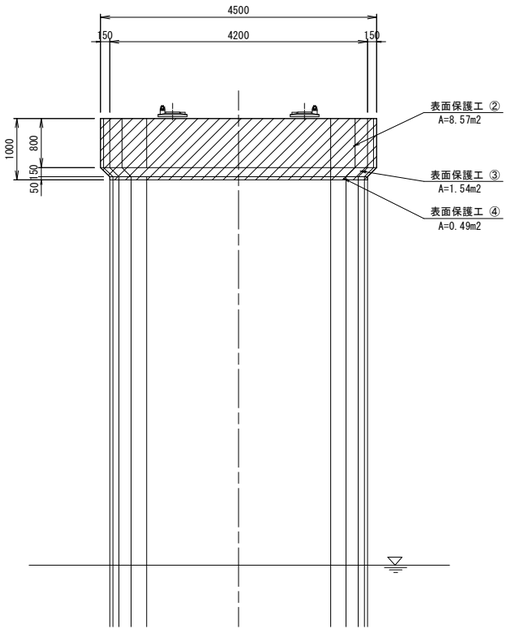
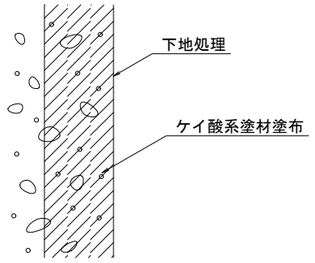


表 面 保 護 工 仕 様



：表面保護工

特記事項

1．図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

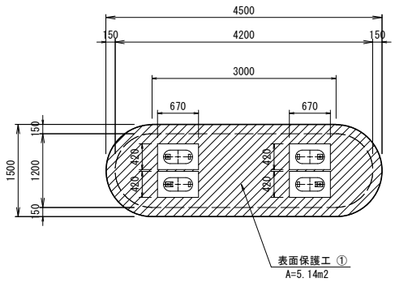
年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	下部工補修図(4)
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　12

弘前市建設部建設政策課

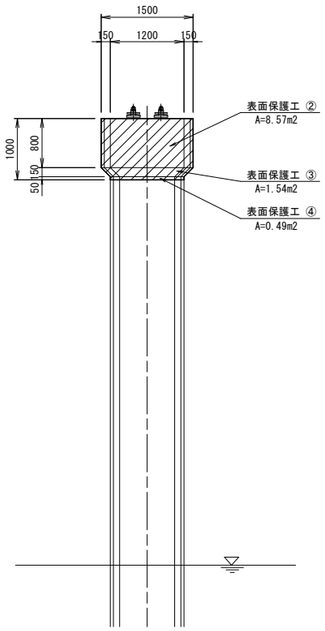
下 部 工 補 修 図 (4)　S=1:50

P2橋脚

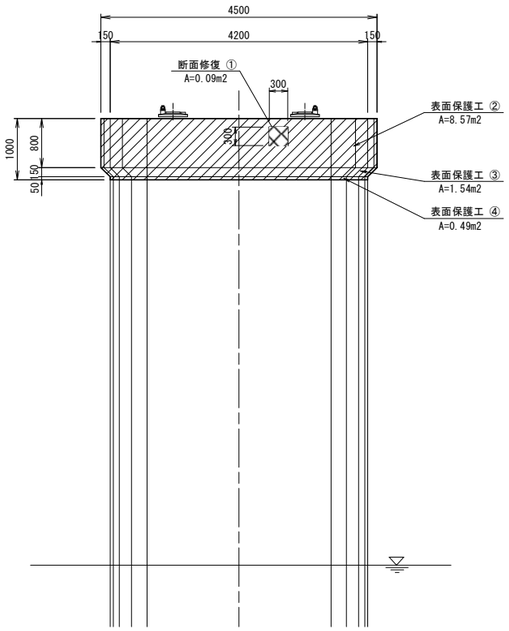
平面図



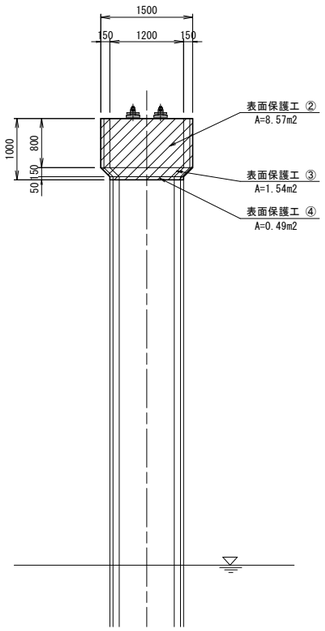
上流側断面図



A1側正面図



下流側断面図



A2側正面図

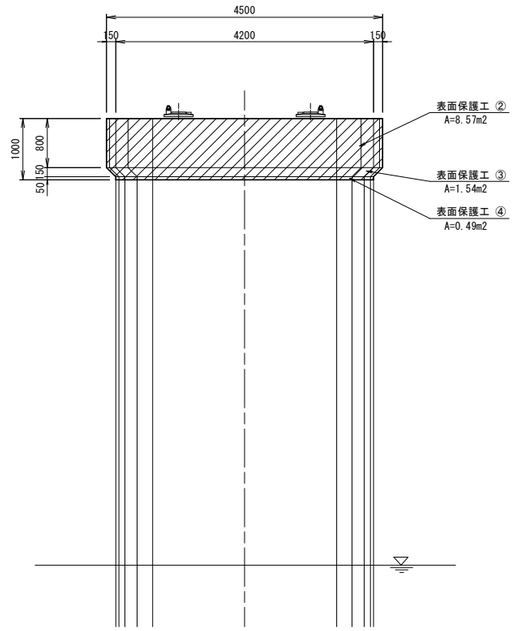
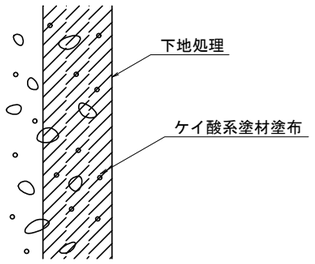
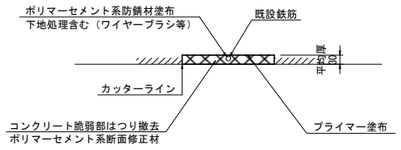


表 面 保 護 工 仕 様



：表面保護工

断面修復補修詳細図　S=1:10



：断面修復工

特記事項

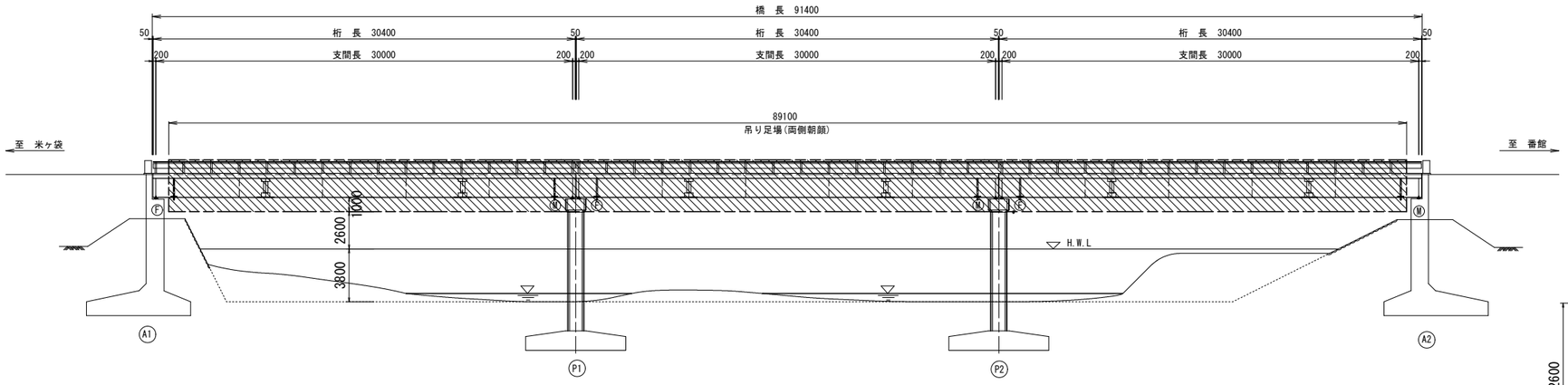
1．図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。

年　度	平成　３０　年度
工 事 名	平成２９年度　米ヶ袋橋橋梁補修工事
路 線 名	市道　米ヶ袋線(米ヶ袋橋)
施工箇所	弘前市大字米ヶ袋　地内
図面名称	足場工詳細図（参考）
縮　尺	図　示
図面番号	13　葉　13

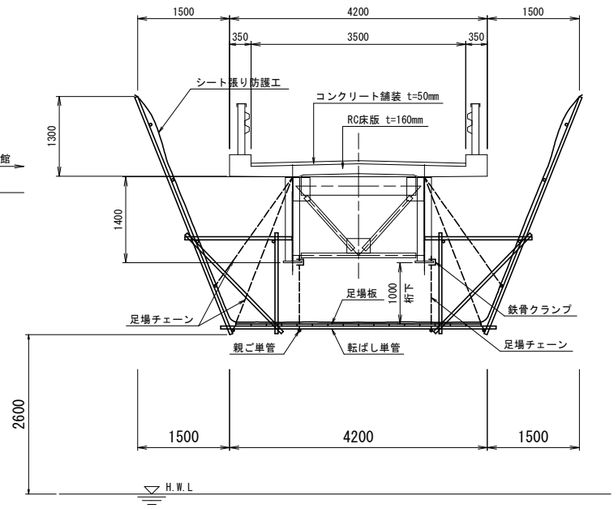
弘前市建設部建設政策課

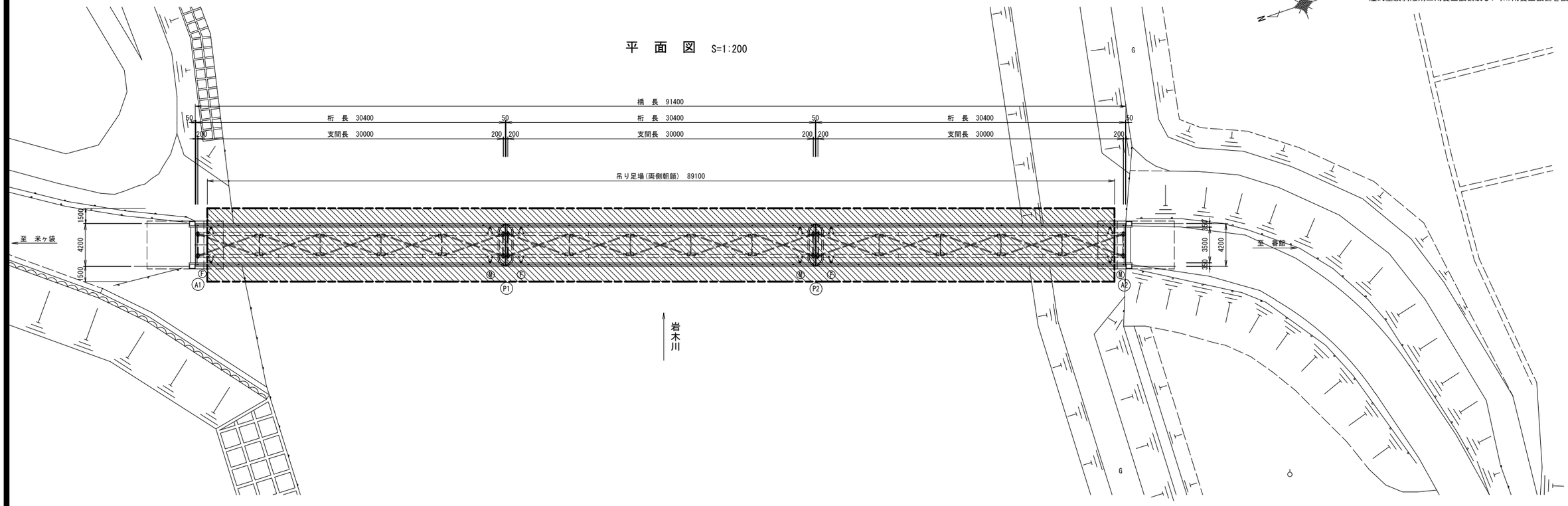
足 場 工 詳 細 図(参考)

側 面 図 S=1:200



断 面 図 S=1:50



※素地調整(湿式塗膜除去工法・1種ｹﾚﾝ)作業時において、
湿式塗膜剥離剤工用養生設備及びﾌﾞﾗｽﾄ用養生設備を設置すること。

平 面 図 S=1:200